

(別紙3)

令和4年度(2022年度) 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和5年(2023年)6月23日

部	保健福祉部	課	地域保健課
---	-------	---	-------

施設名・所在地	函館市夜間急病センター・函館市五稜郭町23番1号(函館市総合保健センター2階)		
設置条例	函館市夜間急病センター条例		
指定管理者名	公益社団法人函館市医師会	指定期間	令和3年(2021年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日
指定管理者の特別な要件	当該施設は、初期救急医療機関として、夜間における軽症者の応急的な診療を毎日行うほか、重症患者については、救急医療体制の役割分担に応じ二次救急への転送を行うなど、その管理運営においては、医療スタッフを安定的・長期的に確保するといった、診療所の維持に関することのほか、救急医療体制の確保において必要不可欠な、他の医療機関との連携・協力について、地域の医療関係者が一体となり支援する体制が必要である。	選定区分	公募 (非公募)
設置目的	夜間における救急患者に対して応急的な診療を行うことを目的とする。		
設置年月	平成20年12月1日(昭和51年6月1日)	移転改修費	83,157,133円
構造規模等 耐用年数	構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階建 建築面積 7,987.00㎡(函館市総合保健センター全体) 専用面積 651.93㎡ 耐用年数 42年		
開館時間 休館日等	診療時間 毎日午後7時30分～午前0時		
料金体系	健康保険法第76条第2項および高齢者の医療の確保に関する法律第71条第1項の規定に基づき厚生労働大臣が定める算定方法により算出した額(■利用料金制の採用は有)		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況			
(1)管理業務			
・センターが行う診療に関すること(内科・小児科・外科の外来急病患者)			
・センターの保守管理に関すること(日常点検や軽微な修繕・消耗品の補充および調達など)			
・利用料金の収入に関すること			
(2)委託事業			
(3)自主事業			
・各種衛生材料(包帯、薬容器、紙おむつなど)、マスクの販売			
・診断書等の発行			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績			
・新型コロナウイルス等の感染防止対策を強化し、入館前のトリアージを行い、発熱者等新型コロナウイルス感染症を否定できない患者については、別途設けた待合室で待機させるなど院内感染防止対策を徹底し、利用者が安心安全に受診できる体制を整えた。			

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・当施設の利用者は急病患者であることから、市民ニーズの把握については、一定の時期にアンケートを実施するという方法ではなく、夜間急病センター内に投書箱を設置し実施している。
- ・投書される意見、直接寄せられる意見などの市民意見のほか、連携している医療機関からの意見について、随時対応しているが、内容によっては毎月開催している運営委員会に報告し、対応を協議している。

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）

・令和4年度の月別利用者数（人）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
利用者数	728	877	821	948	1,018	825	870	898	889	1,040	802	953	10,669	
内 訳	内 科	345	369	362	440	462	370	370	426	430	543	349	418	4,884
	小児科	168	198	203	248	297	234	243	248	212	226	254	318	2,849
	外 科	215	310	256	260	259	221	257	224	247	271	199	217	2,936

・年度別利用者数（人・千円）

区 分	前期指定期間 ← → 当期指定期間				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	18,787	17,431	8,899	9,480	10,669
利用料金収入	181,101	166,734	79,853	86,517	104,005

注) 利用者数には、市外も含む。

5 指定管理者の収支状況

区 分	前期指定期間 → ← 当期指定期間					(単位：千円)
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
収入	委託料	29,253	29,443	29,795	31,319	31,319
	利用料金(診療)収入	181,101	166,734	79,853	86,517	104,005
	自主事業利益	1,313	1,049	586	1,190	628
	退職給付引当資産取崩収入	2,546	0	1,799	0	0
	他会計繰入金収入	0	0	14,840	0	0
	新型コロナウイルス感染症拡大による利用者減に伴う収支補填金	0	0	70,836	58,382	44,988
	その他収入	380	472	1,297	1,387	333
計	214,593	197,698	199,006	178,795	181,273	
支出	給与費	161,713	158,557	171,167	151,100	152,128
	事務費	5,827	6,963	6,310	6,129	5,947
	事業費	20,486	16,328	6,514	6,540	7,907
	資産管理費	2,572	2,499	2,326	1,988	2,033
	旅費交通費	4,908	4,836	5,833	5,794	5,264
	公課保険費	6,904	8,883	5,791	5,630	6,405
	資産繰入支出	1,800	1,000	1,000	1,000	1,000
	雑支出	91	83	65	614	589
	計	204,301	199,149	199,006	178,795	181,273
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト	1.6	1.7	11.3	9.5	7.2	

注) 収入の委託料には、北斗市および七飯町の負担分も含む。

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

- ・毎月開催される運営委員会（会議に参加）の報告資料や必要に応じて業務日誌を確認することにより、モニタリングを実施している。
- ・指定管理業務に対する改善指示等については、協定書や仕様書に基づき適切に行われていることから実施していない。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	関係法令や協定書に沿って診療を行っており、新型コロナ等の感染症に適切に対応し、患者増加時には時間外対応も行っている。	会員医師の高齢化により協力医師が減少しているが、引き続き会員の協力を得て、医師の確保に努める。
サービスの質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	受診者の声を職員全員で共有し、研修を行うなど接遇の向上に努め、全ての受診者に平等に對している。	今後も職員の資質の向上に努め、より安全な医療を提供する。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	新型コロナウイルス感染症流行の影響により受診者が減少したが、事務費や人件費の縮減に努めている。	運営の安定化を図るために支出の縮減を図る。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	協定書や仕様書を遵守することはもとより、救急医療機関として感染症や利用者の状況に応じて柔軟な対応がなされている。また、毎月運営委員会を開催しており、関係機関間で情報共有がなされている。	地域の医師の減少および高齢化が進んでいるが、今後も安定的に診療を行うため、協力医師の確保に努めていただきたい。
サービスの質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	研修を実施し職員の資質向上を図るほか、救急医療機関として外国人を含む全ての利用者に平等な対応を行っている。	今後も積極的に研修等を取り入れるなど、資質の向上を図るとともに、安心安全な診療体制の構築および利用者のニーズに対応したサービスの向上に努めていただきたい。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	前年より増加傾向にあるものの依然として新型コロナの影響により利用者が少ない状況が継続しているが、指定管理者の責めに帰すものではなく、運営にあたっては事務費や人件費の縮減に努めている。	受診控えに対しては、安心安全な診療体制を周知し利用者の増加を図るとともに、支出の面では引き続き経費の縮減に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況の早急な改善を要する。